

春の名品展

～ 茶道美術品を中心に～

当館所蔵の中核「池田コレクション」は茶道美術品を中心にしたコレクションで、工芸品など多くの作品が含まれています。

本展では、池田文夫氏が蒐集した様々な茶道美術の名品より、陶磁器を中心に46点の作品を紹介します。

〈会 期〉4月16日(日)まで開催中!
【休館日: 毎週月曜日、3/22(水)】

〈開館時間〉9:00～17:00(入館は16:30まで)

〈観 覧 料〉一般350円(280円)大高生280円(200円)
※中学生以下無料()は20名以上の団体料金



「寛々好老松割蓋茶器」
江戸中期(18世紀)



「織部輪花南瓜葉文台鉢」
桃山時代(16～17世紀)



「楽茶碗 銘ともしび」
楽 寛入作 昭和32年(1957)

★「彫刻家・田中太郎展 ～院展初入選から絶作まで～」

も好評開催中! (4月16日(日)まで)

七尾出身の彫刻家・田中太郎の作品を4テーマで、木彫・ブロンズ・石膏・版画などを紹介しています(観覧料は「春の名品展」と共通です)。

モデルそっくりの作品から、不思議な生き物まで、様々な表現をお楽しみください。



「いないよ」 田中太郎作 昭和61年(1986)

テーマ展

「能登島ガラスコレクション」

～巨匠たちのガラス～

ピカソ、シャガール、コクトー、ダリなど、20世紀を代表する芸術家たちがデザインし、ヴェネチアやフランスのガラス職人たちが制作したガラス彫刻をご紹介します。

「魚かご」 1962年
パブロ・ピカソ、エジディオ・コスタンチーニ

◆会 期/ 4月17日(月)まで開催中

◆開館時間/ 9:00～16:30(入館は16:00まで)
☆4月からは17:00まで開館します

◆入 館 料/ 高校生以上800円(団体20名以上700円)



「ファンタジーあるいは農夫」
1954年
マルク・シャガール、
エジディオ・コスタンチーニ

「三つ目」 1962年
ジャン・コクトー、
エジディオ・コスタンチーニ



ガラスの世界を楽しもう
わくわくワークショップ

「旅の思い出に オリジナルフォトフレームを 作ろう」



ガラスのモザイクをはって、オリジナルフォトフレームを作ります

- 開催日: 3月18日(土)、19日(日)
- 受付: 午前の部(10:00～11:30)
午後の部(13:00～15:30)
☆どなたでも参加できます
- 参加費: 200円～
(高校生以上の方は、別途、入館料が必要です)

